## **Japan Geoscience Union Meeting 2011**

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MIS036-P81

会場:コンベンションホール

時間:5月27日14:15-16:15

2011年東北地方太平洋沖地震の地震動に伴う地下水位変化 Co-seismic Groundwater level changes associated with the 2011 off the Pacific coast of Tohoku Earthquake

浅井 康広 <sup>1\*</sup>, 石井 紘 <sup>1</sup> Yasuhiro Asai<sup>1\*</sup>, Hiroshi Ishii<sup>1</sup>

1 東濃地震科学研究所

<sup>1</sup>TRIES, ADEP

2011 年 3 月 11 日に発生した平成 23 年 ( 2011 年 ) 東北地方太平洋沖地震 ( M9.0; 気象庁 ) の地震動に伴う地下水位変化が、岐阜県東濃地域 ( 震央距離約 560km; 計測深度  $2 \sim 3$  ) にある戸狩観測点 TGR350 孔、正馬様観測点 SBS110 孔 および賤洞観測点 ( SN-1 号孔・SN-3 号孔 ) において観測された。

4月30日10:00 現在での、3月11日14:00 (地震前)を基準とした各観測点の水位変化量(暫定値;潮汐変化・気圧応答を含む)は、TGR350孔では地震前から4月19日5:00で最大14.147mの上昇後、徐々に低下。SBS110孔は4月26日22:00に最大4.196mの低下、SN-1号孔は3月20日13:00(215時間後)で最大1.414m低下後、徐々に上昇、SN-3号孔では3月11日19:00(5時間後)で最大0.557m低下後に緩やかに上昇している。

講演では、観測された地震動に伴う地下水位変化記録の紹介を行う。

キーワード: 地震動に伴う地下水位変化

Keywords: Co-seismic groundwater level changes